



喬 善楼

QIAO Shanlou

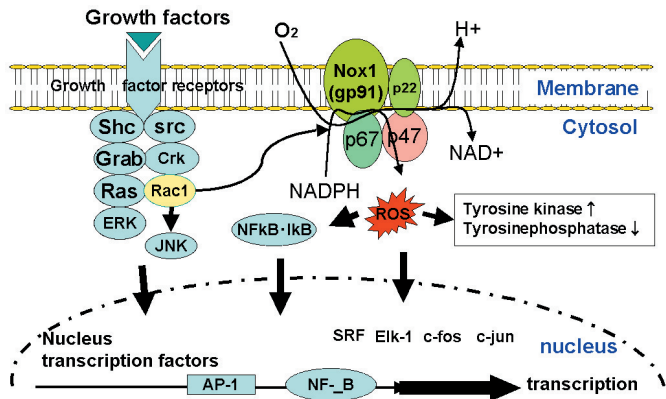
准教授 生命健康科学部生命医科学科

【学位】医学博士(名古屋大学)

【学歴】名古屋大学大学院医学研究科

専門分野 実験病理学

研究テーマ 活性酸素によるがん増殖シグナル伝達制御機構の解析、抗炎症・抗酸化(老化)・抗がん物質及び機能食品の効果及び安全性の評価



研究紹介

- 1) 食細胞以外の細胞において活性酸素が細胞の分裂の情報伝達や発がんに関わることが知られている。我々はがん細胞増殖のシグナル伝達におけるNADPHオキシダーゼ活性化によって産生した活性酸素との関連を明らかにし、更に生理レベルでの活性酸素の制御によるがんの抑制を目的とする。これらの成果によってがんの治療薬の開発に役に立てると考えられる。
- 2) 抗炎症・抗酸化・抗がん物質の作用や機構を細胞・器官・個体レベルでの解析を通して、人類に役立つ生理活性物質を探索し、病気の治療や予防を目指す。また機能性食品(サプリメント)の効果及び安全性を細胞・動物レベルでの実験データに基づいて科学的に評価する。この分野では製薬や機能性食品の会社と共同研究を行い、商品の信頼性を確認する。